## 令和2年度 八代高等学校シラバス

教科	理科	科目	生物	学 年	3	類型	文系
単位数	2	教科書	東京書籍「改訂 生	物」			
副教材	サイエンスビュー生物総合資料、リードLightノート生物						

学習目標	1「生物基礎」との関連を図りながら、生物や生物現象をさらに広範囲に取り扱い、生物							
	学的に探究する能力と態度を身に付けさせる。							
	2 生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深めさせ、科学的な自然観を育てる。							
	3授業を通して自然を科学的に探究する能力を育てる。							
	4 命の営みを学習することで生命に対する畏敬の念を育て、生命を尊重する精神を養う。							

224 <del>H</del> u	233日本	学習の到達目標			到達度自己評価		
学期	学習内容	(完全に理解すべき事項)			$\mathbf{C}$		
	2編 遺伝子のはたらき						
1 学期	1DNAの構造と複製	・DNAの構造や方向性、複製のしくみを理解する					
	2遺伝情報の発現	・遺伝情報の流れと遺伝情報の変化を理解する。					
	3遺伝子の発現調節	・原核細胞、真核細胞の転写調節の違いを理解する。					
	4バイオテクノロジー	・バイオテクノロジーの応用について理解する。					
	3編 生殖と発生						
	1生物の有性生殖	・有性生殖について、細胞分裂、染色体、遺伝子など					
		のさまざまな視点から理解する。					
	2動物の発生	・動物の発生の進行について順を追って理解する。					
	3動物の発生のしくみ	・両生類や昆虫の発生のしくみ、調節機能を理解する。					
	4植物の発生	・被子植物の生殖と発生・分化について、その特徴や					
	4編 生物の環境応答	しくみを理解する。					
	1動物の刺激の受容と	・動物における情報を処理して正確ですばやい反応を					
2	反応、行動	引き起こすしくみ、行動が起こるしくみを理解する。					
学	2植物の環境応答	・植物の環境応答とそのしくみについて理解する。					
期	5編 生体と環境	・生物多様性について生態学を学ぶことで理解する。					
	6編 生物の進化と系統	・生物の誕生とその変遷について理解する。					
	生物の総復習1	・「生物基礎」との関連を図りながら、総合的に生物を					
		振り返る。					
3	生物の総復習 2	・生命現象を俯瞰的に見ることで、個別の生命現象が					
学		どのようにつながり、関わり合っているのかを理解					
期		する。					

学習方法

①さまざまな用語を他者に説明できる。②生命現象のしくみを文章で説明できる。この 2 つを到達目標として授業に臨み、家庭学習に取り組む。

評価方法

①定期考査 (課題考査も含む) ②課題 ③授業中の取り組みを総合的に判断し、学期ごとに 100 点満点で算出する。